

平成27年3月27日

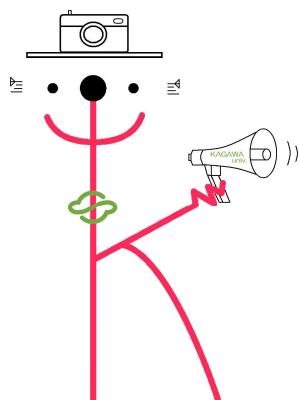
香川大学教育学部附属教育実践総合センター改組に伴う、銘板除幕式について

この度、「香川大学教育学部附属教育実践総合センター」は、平成27年度4月より、名称を「香川大学教育学部附属教職支援開発センター」と改め、①実地教育推進部門、②教職支援推進部門、③教育開発推進部門の3つの部門において、それぞれの事業を推進することとなりました。そこで、下記の日程で銘板除幕式を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

なお、本センターの事業内容等に関して、詳しくは、ホームページの「香川大学教育学部附属教職支援開発センターの紹介」及びパンフレット（PDF版）をご覧ください。

1. 日 時 平成27年4月1日（水）16：00～
2. 場 所 香川大学教育学部附属教職支援開発センター（高松市幸町1－1）
3. 出席者 香川大学教育学部長 山神 眞一（やまがみ しんいち）
 香川大学教育学部附属教職支援開発センター長 七條 正典（しちじょう まさのり）
 香川大学教育学部事務課長 藤田 尚史（ふじた ひさし）
 香川大学教育学部附属教職支援開発センター教職員

※当日取材を希望される報道機関の方は、下記(香川大学)までお知らせください。



➤ 問合せ先

香川大学教育学部附属教職支援開発センター
事務室・センター長 七條正典

TEL 087-832-1683

FAX 087-832-1689

E-mail : jissen@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学教育学部総務係 野口里美

TEL : 087-832-1405

E-mail : lsoumut@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学教育学部附属教職支援開発センターの紹介

平成27年度4月より、「香川大学教育学部附属教育実践総合センター」は、「香川大学教育学部附属教職支援開発センター」と名称を変更し、新たなスタートを切ることになりました。

そこで、香川大学教育学部附属教職支援開発センター（以下、「教職センター」と略記します。）の事業内容やスタッフ等について、簡単に紹介いたします。また、新しいパンフレットの内容についてPDFを併せて掲載いたしますので、参考にしてください。

1 附属教職支援開発センターの事業内容

教職センターは、これまでの「附属教育実践総合センター」を改組し、平成27年度より新しくスタートした教育学部の附属施設の一つです。教職センターの主な目的は、教職を目指す学生及び現職教員に対して、教員としての実践的指導力の向上及び教職支援体制の充実のため、学部・附属学校園、香川県教育委員会等と連携・協働して、実地教育及び教職支援、教育開発の推進的役割を果たすことです。

この目的を達成していくために、教職センターでは、3つの部門を設け、それぞれ次のような活動を推進しています。

(1) 実地教育推進部門

実地教育推進部門では、主に実地教育委員会との共同体制により、4か年を見通した実地教育の企画・推進（必修；①～④）を行っています。

①1年次：〔学校理解〕教職概論(大学入門ゼミを含む)

②2年次：〔子ども理解〕教育実践プレ演習

③3年次：〔授業理解〕教育実践演習（事前事後指導）

④4年次：〔教職理解〕教職実践演習

また、選択科目として、2年次に教育実践基礎演習（フレンドシップ事業）を開設しています。なお、3・4年次の教育実習（主免・副免）、2年次の介護実践演習、保育実習、そして、ボランティア活動については、これまで通り実地教育委員会を中心に行います。

(2) 教職支援推進部門

教職支援推進部門では、主に学生支援専門委員会との共同体制により、学生・現職教員のニーズに応える教職支援のための活動の企画・推進を行っています。

①教職志望学生への支援

1)教員就職率の向上に資する支援活動

- ・教員採用に関する情報提供
- ・各種ガイダンスやセミナー・説明会等の開催、教職自主サークルへの支援 など

2)教職志望学生に対する相談活動の実施

- ・教職に関する悩みや課題に応える相談活動 など

②現職教員への支援

1)研究交流会（修了生・卒業生との交流）や講演会等の開催

2)教育に関する悩みや課題に応える相談活動 など

(3) 教育開発推進部門

教育開発推進部門では、主に学部・附属共同研究機構をはじめ学部・附属学校園との共同体制により、教育に関する研究開発のための活動の企画・推進を行っています。

①学部・附属による共同研究等

②学部・附属学校園教員合同研究集会

③教育関係資料・各種機器の整備・貸出業務

④『香川大学教育実践総合研究』の編集・刊行 など

2 附属教職支援開発センターが学生対象に行う事業

上述した教職センターの事業内容のうち、特に本学の学生に関連するものは以下の通りです。

(1) 教職センターが中心となって開講する実地教育等の授業

実地教育推進部門に関しては、必修である①1年次の「教職概論」(大学入門ゼミを含む)、②2年次の「教育実践プレ演習」、③3年次の「教育実践演習」(事前事後指導)、④4年次の「教職実践演習」、そして、選択科目の「教育実践基礎演習(フレンドシップ事業)」(2年次)があります。この他、客員教員による「教育実践集中講座」などがあります。

これらの授業の詳細については、教職センター玄関前の掲示板に掲示し、手続き等は教職センター事務室で行います。積極的な受講・参加をお待ちしています。

(2) 教職を目指す学生を対象にした支援活動

教職を目指す学生を対象とした支援活動としては、1の(2)の①に示したような支援活動を行っています。必要な情報については、随時、教職センターや学務係、8号館1階のエレベーター横、8号館4階の交流人事の先生方の研究室前など、それぞれの掲示板に掲示されますので、それを必ず見るようにしてください。

(3) 教職センターの資料や教材、機器の利用について

教職センターには、教育実践に関連する図書・雑誌・ビデオ等の資料や、各種教材(マルチメディア教材を含む)制作のための機器が備えられています。文献複写や機器の利用については、指導教員の指導助言のもとに利用することができます。

3 附属教職支援開発センターを利用するために

◇教職センターの教員と専門分野

センター長：七條正典

専任教員：七條正典：生徒指導・道德教育に関する理論的実践的研究

山岸知幸：教育方法学、教育実践に関する理論的実践的研究

植田和也：道德教育、学級経営に関する理論的実践的研究

宮前義和：教育臨床的諸問題に対する行動療法の適用に関する研究

松下幸司：各教科・総合的な学習の時間等における学習環境/情報環境の構成

・改善、カリキュラム開発、教材開発、メディア活用に関する研究

山本木ノ実：特別支援教育、教育相談に関する理論的実践的研究

※教育学部の学生が教員にコンタクトをとる場合は、教職センター事務室への訪問か
電話や電子メールでお願いします。

※教職センターが企画する各種の行事や連絡事項は、教職センター玄関前の掲示板に掲示し
ていますのでご覧ください。（教職センターの活動等については下記ホームページにも掲載
しています。）

附属教職支援開発センターへの連絡先

760-8522 高松市幸町 1 - 1

香川大学教育学部附属教職支援開発センター（1 階）事務室

TEL: 087-832-1683・1684

E-mail: jcen@ed.kagawa-u.ac.jp

ホームページ URL <http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~j-cen/>



ともに
めざそう
すてきな
みらい



<センタースタッフ>

	氏名	専門領域			
専任教員	教授	七條 正典	生徒指導	センター長	教授
	准教授	植田 和也	道徳教育		七條 正典 (併任)
	准教授	山本木ノ実	道徳教育	客員教員	教授
	准教授	山岸 知幸	教育方法		松井 保
	准教授	宮前 義和	教育相談	教務職員	藤本 泰雄
	准教授	松下 幸司	情報教育	事務補佐員	松井 梨奈
					濱田 雅子

教職のかゆいところに手が届く。

香川大学教育学部 附属教職支援開発センター

〒760-8522 香川県高松市幸町1-

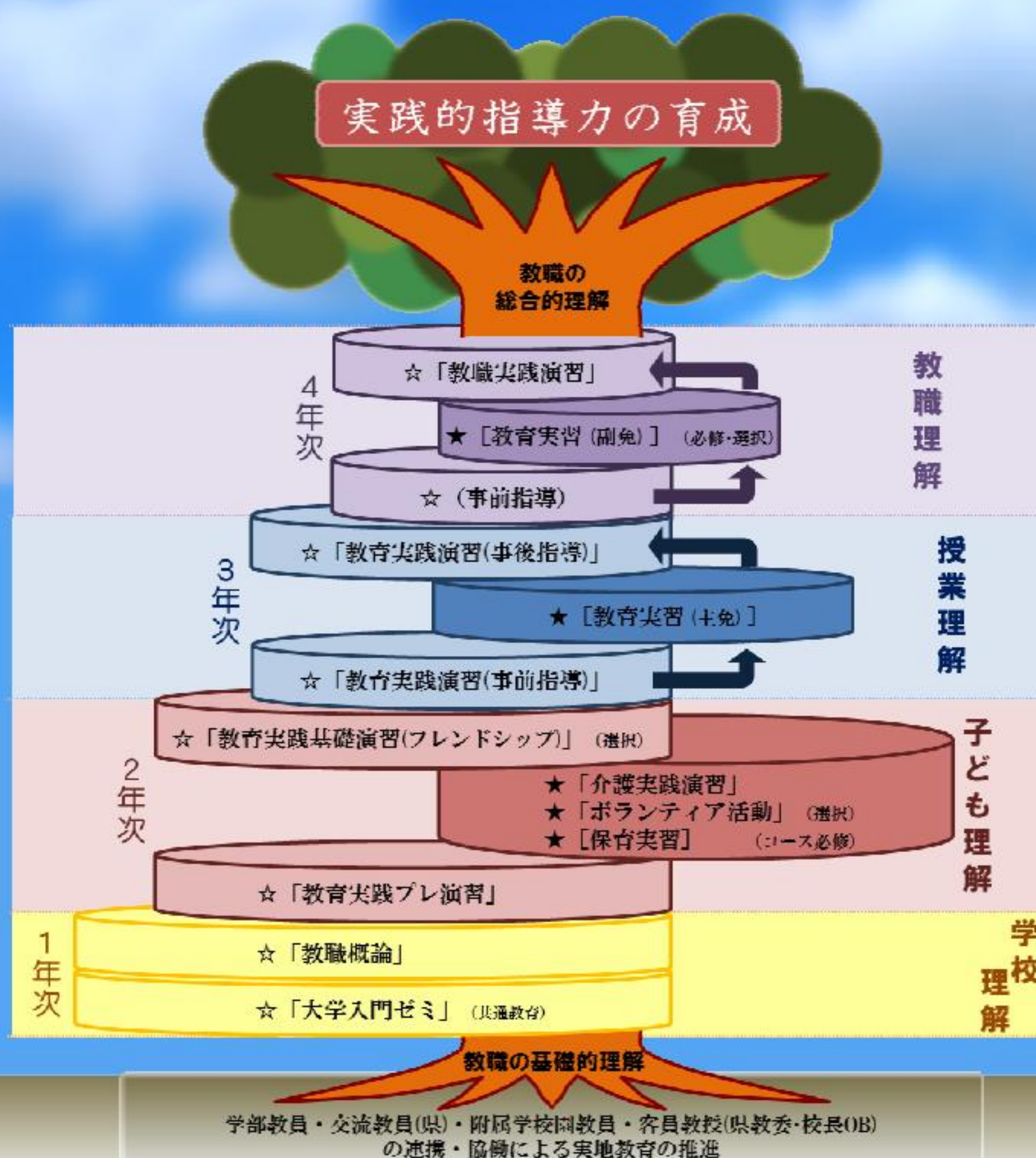
Tel.087-832-1683 Fax.087-832-

http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~



支える、教職への想い。

ひらく、学びの未来。



【4か年を見通した 実地教育カリキュラム】

実地教育推進部門

実地教育カリキュラムを推進し、一人ひとりの学びが充実するよう支援します。



教育実践プレ演習「未来からの留学生」(2年次)



附属学校園フィールドの中心とした「体験を通した学び」を大切にしています。

4年間の実地教育カリキュラムを推進し、実践的指導力の育成を目指します。主として、

- 1年次には附属学校園を訪問することを通して学校を理解し、
- 2年次には子どもとふれ合うことを通して子ども理解を深めます。
- 3年次には教育実習を通して授業理解を深めていきます。

それらをふまえて、

4年次には教職についての総合的な理解を深めます。

これらのプロセスを通して、自己の教職観を確立するとともに、実践的指導力を身に付けます。



教育実践基礎演習「フレンドシップ事業」(2年次)



教育実習(3・4年次)



教職実践演習(4年次)

教職支援推進部門

教職支援を通して、教職への課題に応えます。



教職に関する情報提供掲示板



互いに支えあい、高めあう教職支援を大切にしています。

教職を志望する学生に向けて、3つのタイプの教職支援を行います。

- 日常型：講義やゼミにおける指導・助言、教職に関する情報提供 等
- 参加型：就職セミナーや教員採用試験説明会の開催、教職自主サークルへの支援 等
- 活用型：教職に関する個別の支援(進路に関する相談や教員採用試験の面接練習等)

日常型
教職支援

参加型
教職支援

活用型
教職支援

現職の教員に向けて、研修会・交流会、コンサルテーション等を通じた教職支援を行います。

学部教員・附属学校園教員・学務係等の連携・協働による支援体制

【教職を志望する学生に向けた教職支援の推進】

教育開発推進部門

教員養成課程や小中学校における研究や授業/カリキュラム開発をサポートします。



タブレットPCを活用した授業開発支援



デジタル教科書や映像教材(DVDソフト)なども配架しています。本学部の教員養成演習授業や個人研究、模擬授業などに活用いただくことができます。

■附属/公立学校、香川県教育委員会、香川県教育センターなどと連携し、教育学部や小・中・特別支援学校などの実践研究(教材・授業・カリキュラムなどの開発・実践・評価・改善に関わる研究)を支援・推進します。

■県内の小・中学校で使用している教科書や指導書、教員養成に関する書籍・雑誌などを整備し、大学教員・教員を目指す学生に対し、閲覧・一時貸出を行っています。

■電子黒板やタブレットパソコン、実物投影装置などICT機器を整備し、教育学部の演習授業や附属/公立学校の授業開発のための貸出、及び、授業の協働開発・支援を行っています。

